

2025/05 (v2.5)

## ボディカメラ DrivePro Body 60



## 目次

- 1. パッケージ内容
- 2. 使用前の準備
  - 。 2-1 DrivePro Bodyの装着
  - 。 2-2 各部名称
  - 。 2-3 機能ボタン
  - 2-4 LEDランプ
  - 。 2-5 DrivePro Bodyの充電
- 3. 録画
  - · 3-1 バッファリングモード
  - 。 3-2 録画モード
- 4. スナップショット撮影
- 5. 録音
- 6. その他機能
  - 。 6-1 チーム同期
- 7. DrivePro Bodyアプリ
  - 7-1 アプリのダウンロードとインストール
  - 。 7-2 アプリの接続
  - 。 7-3 ホーム画面
  - 。 7-4 ファイルの再生/表示
  - 。 7-5 設定
  - 。 7-6 位置情報の履歴
  - 。 7-7 SiriによるDrivePro Bodyの操作
- 8. DrivePro Body Toolboxソフトウェア
  - 。 8-1 システム要件
  - 。 8-2 ステ**ー**タス
  - 。 8-3 設定
  - 8-4 ツール
  - 。 8-5 ファイル管理
  - 。 8-6 スマート検出
  - 。 8-7 詳細設定
- 9. PCへのファイル転送
- 10. 充電ドック(別売り)
- 11. 注意事項
- 12. IP67保護等級
- 13. 仕様

- 14. トラブルシューティング
- 15. EU Compliance Statement
- 16. リサイクルと環境への配慮
- 17. 保証規定
- 18. オープンソースソフトウェアの開示
- 19. ソフトウェア利用許諾契約(EULA)
- 20. Federal Communications Commission (FCC) Statement
- 21. Eurasian Conformity Mark (EAC)

1. パッケージ内容

DrivePro Body 60



電源アダプタ



カメラホルダー



ベルトポーチ



3.5mm-USB変換ケーブル



クリップマウント



Quick Start Guide





## 2. 使用前の準備

#### 2-1 DrivePro Bodyの装着



本体をベルトに取り付けます。



カメラホルダーをクリップ/接着マウントに差し込み、ク リック音が鳴るまでスライドさせます。



カメラをカメラホルダーにクリッ ク音が鳴るまで押し込みます。



カメラを装着します。

↓ 注記: 接着マウントは確実に取り付けられていることを確認するため、接着してから24時間以上経過してから使用を開始してください。



カメラを回転させ、録画ランプが 上側に来るように調節します。





スナップショットボタン ● を押 すと、スナップショットを撮影し ます。

#### 2-2 各部名称



#### 2-3 機能ボタン

ボタン	操作	動作
雪酒ギタン	長押し	電源オン/オフ
し し し	短押し(2回)	バッファリングモードと録画モードの切り替え デフォルト: バッファリングモード
スナップショットボ	長押し	録音
•	短押し(1回)	スナップショット撮影
電源ボタン <b>少</b> + スナップショットボ タン ●	同時長押し (5秒以上)	DrivePro Bodyのリセット、フォーマット、電源オフ ♪ 注記: この機能はデフォルトでは無効になっており、DrivePr o Body Toolboxで有効にすることができます。 小 注意: フォーマットを行うと、保存されているデータは全て 消去されます。
ステータスボタン	長押し(5秒)	Bluetooth接続
Transcend	短押し(1回)	バッテリーと録画状態のチェック
補助ボタン	長押し	LEDランプ、ブザー、バイブレータのオン/オフ(ス テルスモード)
Transcend	短押し(2回)	マイクのオン/オフ(サイレントモード)

#### 2-4 LEDランプ

#### 上面 1



#### 録画中

LED	状態	説明
•	点滅	バッテリー残量少

#### PCまたは電源に接続中

LED	状態	説明
•	点灯	充電中

#### バッテリー残量チェック

LED	状態	説明
•	点灯	68%以上
•	点灯	31% ~ 67%
•	点灯	30%以下



#### 録画中

LED	状態	説明	
•	点滅	空き容量少	
	点滅(速)	Bluetoothペアリング	
•	点滅	GPS測位中	
	点灯	バッファリングモード(ステータス確認時)	
	点滅(継続)	録画モード(ステータス確認時)	
•	点滅(2回)	録音モード(ステータス確認時)	
	点灯	サイレントモード(マイク無効)	

#### PCに接続中

LED	状態	説明
•	点滅	データ転送中



LED	状態	説明	
	点滅	起動中	
	点灯	バッファリングモード	
	点滅(継続)	録画モード	
•	点滅(2回)	録音モード	
	点灯	PCに接続中	

#### 2-5 DrivePro Bodyの充電

使用する前に付属の電源アダプタや3.5mm-USBケーブルを使用して十分にバッテリーを充電してくだ さい。充電中はバッテリーランプがオレンジに点灯し、満充電になると消灯します。

DrivePro Bodyを充電するには以下の方法があります。

- 付属の3.5mm-USBケーブルと電源アダプタでDrivePro Bodyをコンセントに接続する。
- 付属の3.5mm-USBケーブルでDrivePro BodyをPCに接続する。
- DrivePro Bodyをトランセンドの充電ドック(別売り)にセットする。



3.録画

#### 3-1 バッファリングモード

バッファリングモード中は内蔵ストレージに映像を記録しない為、ストレージ容量を節約することが できます。

デフォルトの動作モードがバッファリングモードの場合、電源ボタン **〇** を長押しして起動させると ビープ音が1回鳴り、録画ランプが青点滅から青点灯になるとバッファリングモードを開始します。 電源をオフするには再度電源ボタン **〇** を長押しします。ビープ音が1回鳴った後、LEDランプが消灯 します。(電源オフした場合、バッファされていたデータは内蔵ストレージに保存されません。)

電源ボタン **〇** を素早く2回押すとビープ音が2回鳴った後、バッファリングモードと録画モードが切り替わります。



"注記"

バッファリング録画の時間はDrivePro Body Toolboxで変更できます。

#### 3-2 録画モード

イベント発生時に録画モードに切り替えることで、バッファリングされている映像(最大2分前)を内蔵 ストレージに書き込みます。

録画モードを開始するにはバッファリングモード中に電源ボタン **ひ**を素早く2回押します。ビープ音 が2回鳴り、録画ランプが赤点滅します。録画を停止するには電源ボタン **ひ**を長押しします。ビープ 音が1回鳴った後、LEDランプが消灯して電源をオフにします。

録画ファイルは"VIDEO"フォルダに保存され、ループ録画を有効にすると古いファイルから上書きされます。

デフォルト設定では録画3分毎に動画ファイルが1つ保存されます。

🧪 "注記"

- デフォルトの動作モードを録画モードに設定している場合、バッファリングモードへの切り替えはできません。
- ループ録画機能はデフォルトでは無効です。DrivePro Body Toolboxで有効にすることができます。

## 4. スナップショット撮影

録画中にスナップショットボタン ● を短押しすると、ビープ音が1回鳴り、スナップショットを撮影 します。スナップショットファイルは"PHOTO"フォルダに保存されます。



5. 録音

スナップショットボタン ● を長押しすると、録音を開始します。録音ファイルは"AUDIO"フォルダに 保存されます。

\* "注記"

DrivePro Bodyアプリに接続すると、録画モードに切り替わります。

## 6. その他機能

#### 6-1 チーム同期

チーム同期はBluetooth技術を利用しています。Bluetoothの通信範囲内に同じチーム番号に設定した 複数台のDrivePro Bodyがバッファリングモードで動作している場合、その内の1台を録画モードに切 り替えると他のデバイスも録画モードに切り替わります。また、リーダーに設定したDrivePro Bodyを 録画モードにすると、同一チームのDrivePro Bodyの電源がオンとなり、録画を開始するBluetooth ウェークアップ機能もあります。



- チーム同期機能はデフォルトでは無効です。DrivePro Body Toolboxで有効にすることができます。
- チーム同期機能はDrivePro Body 30/40/60/70のみで利用できます。
- Bluetoothウェークアップ機能はDrivePro Body 40/60のみで利用できます。

## 7. DrivePro Bodyアプリ

DrivePro BodyアプリはiOS/Android機器専用の無料アプリです。スマート機器を使用して、DrivePro Bodyの設定を変更したり、ライブストリーミング映像を確認することができます。



## 7-1 アプリのダウンロードとインストール

- 1. App StoreまたはGoogle PlayでDrivePro Bodyと入力してアプリを検索します。
- 2. DrivePro Bodyアプリをダウンロードしてインストールします。

インストールが完了すると、アプリのアイコンがiOS/Android機器のホーム画面に表示されます。

#### 7-2 アプリの接続

Bluetooth Smart対応かつWi-Fi接続機能の両方が必要です。

1. DrivePro BodyアプリのアイコンをタップしてBluetoothを起動し、DrivePro Body 60を選択しま す。



2. DrivePro Bodyの電源ボタン 😃 を長押しして電源をオンにします。Nextをタップして続けます。



3. ステータスボタンを長押しし、ビープ音が鳴ったら、アプリ上に表示されるConnectをタップし ます。Bluetooth接続が完了すると、ビープ音が3回鳴り、スナップショットの撮影、録画モード への切り替え、設定の変更がアプリ経由で行えます。



4. BrowserまたはLive Viewをタップし、デフォルトのパスワード"12345678"を入力する と、"DPB60\_XXXXXX"に Wi-Fi接続します。



✓ "注記" 初めてアプリに接続する際に、DrivePro BodyのWi-Fiパスワードを変更することをお勧めしま す。

#### 7-3 ホーム画面



"注記"

BrowserやSettingsをタップすると、録画を停止し、録画ランプは赤点灯になります。ホーム画 面に戻ると録画を再開します。

#### 7-4 ファイルの再生/表示



録画ファイルの再生中に必要なセグメント(10 秒, 20 秒, 30 秒)をトリムしてダウンロードできま す。詳細は 動画のトリム を参照ください。

#### 7-5 設定

設定メニューでは動画、デバイス、Wi-Fi、システムなどの設定変更ができます。



#### メニューオプション

	VIDEO				
アイ コン	機能	説明/オプション			
**	解像度	録画映像の画質を設定します。			
		1080P / 720P / 480P			
	稳画時間	録画ファイルの録画時間の設定をします。			
	逐步 [1]	3分 / 5分 / 10分			

	マイク	録画中のマイクの動作を設定します。		
Ŷ	× 1 2	無効 / 有効		
		古いファイルを削除して新しいファイルを書き込みます。		
Uμ	ルーン薬画	無効(デフォルト) / 有効		
HZ	LED信号機	信号の点滅を軽減するための適度な周波数を設定します。		
-~~-	設定	50Hz / 60Hz (東日本は50Hz、西日本は60Hzに設定します。)		
сh	デフォルト	デフォルトの録画モードを設定します。		
ĽÞ	録画モード	バッファリングモード / 録画モード		
	バッファリ	録画モードに切り替える前にバッファリング映像として記録される録画 の長さを設定します。		
	ング 録画の時間	↓ 注記: 解像度の設定によって、選択できるバッファリング録画の時間は異なります。		
		30秒 / 60秒 / 90秒 / 120秒		
VIDEO STAMP				
アイ コン	機能	説明/オプション		
アイ コン	機能 ビデオスタ	説明/オプション ビデオラベル、録画時間、ウォーターマーク、GPS位置情報をスナップ ショットや録画ファイルに表示します。		
アイ コン	機能 ビデオスタ ンプ	説明/オプション ビデオラベル、録画時間、ウォーターマーク、GPS位置情報をスナップ ショットや録画ファイルに表示します。 無効 / 有効		
アイ コン	機能 ビデオスタ ンプ ビデオラベ ル	説明/オプション ビデオラベル、録画時間、ウォーターマーク、GPS位置情報をスナップ ショットや録画ファイルに表示します。 無効 / 有効 ビデオラベルを編集します。 (デフォルト: DPB60_XXXXX.)		
アイ コン	機能 ビデオスタ ンプ ビデオラベ ル	説明/オプション         ビデオラベル、録画時間、ウォーターマーク、GPS位置情報をスナップ         ショットや録画ファイルに表示します。         無効 / 有効         ビデオラベルを編集します。         (デフォルト: DPB60_XXXXX.)         日時の表示形式を設定します。		
アイ コン	機能 ビデオスタ ンプ ビデオラベ ル 日時フォー マット	説明/オプションビデオラベル、録画時間、ウォーターマーク、GPS位置情報をスナップ ショットや録画ファイルに表示します。無効 / 有効ビデオラベルを編集します。 (デフォルト: DPB60_XXXXX.)日時の表示形式を設定します。日村: Y/M/D / M/D/Y / D/M/Y 時刻: 24HR / AM/PM		
	機能 ビデオスタ ンプ ビデオラベ ル 日時フォー マット	説明/オプション         ビデオラベル、録画時間、ウォーターマーク、GPS位置情報をスナップ ショットや録画ファイルに表示します。         無効/有効         ビデオラベルを編集します。 (デフォルト: DPB60_XXXXX.)         日時の表示形式を設定します。         日時の表示形式を設定します。         トランセンドロゴのウォーターマークをスナップショットや録画ファイ ルに表示します。(ビデオスタンプを非表示に設定している場合は表示 されません。)		

DEVICE				
アイ コン	機能	説明/オプション		
Ŋ,	ステルス モード	ステルスモードのオン/オフを設定します。 ステルスモードがオンの時はLEDランプ、ブザー、バイブレータは動作 しません。		
		無効 / 有効		
	Wi-Fi周波	利用するWi-Fi周波数帯を切り替えます。		
•	数	5G / 2.4G		
(î) (î)	パスワード	DrivePro Body 60のWi-Fiパスワードを設定します。 パスワードは8~16文字の半角英数字で設定ください。(デフォルト: 12 345678) 注記: 初めてアプリに接続する際に、DrivePro BodyのWi-Fiパスワードを変更すること をお勧めします。		
		SYSTEM		
アイ コン	機能	説明/オプション		
Ľ	時刻同期	デバイスの時刻をiOS/Android機器と同期します。		
[]	バージョン	ファームウェアを最新バージョンに更新します。		
$\bigotimes$	Siri ショート カット	ショートカットアプリを追加することで、DrivePro Bodyを操作したり、 バッテリー残量を確認できます。 詳細はSiriでDrivePro Bodyを操作を参照ください。		

🛕 "注意"

- DrivePro Bodyアプリを使用してファームウェアの更新を行う場合は、バッテリーが50%以上残っている、または電源ケーブルを接続して給電している状態であることを確認してください。
- ファームウェア更新中に電源ケーブルを取り外さないでください。
- ファームウェア更新中、デバイスの電源はオフとなり、LEDランプが赤点滅します。更新 が終了すると、自動で再起動します。
- デバイスがファームウェア更新の失敗により起動しない場合は、トランセンドのカスタマーサービスに連絡しテクニカルサポートを受けてください。

#### 7-6 位置情報の履歴

DrivePro BodyとDrivePro Bodyアプリが最後に接続していた時刻と場所が記録されているので、 DrivePro Bodyを紛失した場合などに、発見する手掛かりとして参照できます。

詳細は位置情報の履歴を参照ください。

#### 7-7 SiriによるDrivePro Bodyの操作

Siriショートカットを使用して、録画の開始、画像のキャプチャ、DrivePro Bodyのバッテリー残量の 確認が手早く行えます。

詳細はSiriでDrivePro Bodyを操作を参照ください。



- Siriを利用するにはiPhoneがインターネット接続されている必要があり、通信料が別途かか る場合があります。
- この機能は、BluetoothとWi-Fi機能を備えたDrivePro Bodyのみで利用できます。(DrivePro Body 30/40/60/70)
- SiriショートカットはiOS 13.0以降のiPhoneで利用できます。

## 8. DrivePro Body Toolboxソフトウェア

DrivePro Body Toolboxを利用するには管理者権限が必要です。

DrivePro Body Toolboxは動画ファイルを管理するためのソフトウェアです。Windows PCやMacで DrivePro Bodyの設定を行うことができます。

#### 8-1 システム要件

DrivePro Body 60をPCに接続し、DrivePro Body Toolboxを使用するために必要な環境です。

利用可能なUSBポートと以下のいずれかのOSが搭載されているデスクトップかノートPC

- Microsoft Windows 10以降
- macOS 10.14以降

使用準備:

- 1. インストールファイルをダウンロードします。 https://jp.transcend-info.com/support/software/drivepro-body-toolbox
- 2. PCにDrivePro Body Toolboxをインストールします。

#### 8-2 ステ**ー**タス

デバイスのユーザーラベル、モデル名、シリアル番号、ファームウェアバージョンなどの基本情報を 確認できます。

Transcend®	<b>DrivePro</b> <sup>™</sup> Body Too	📮 🗖 🛪	
Status		DPB60_B0F704	🖉 (iii) 🚞 🧕
Settings	8	DPB60A Device : 2050E7B0F704 Firmware Ver : 1.1 Team Sync : OFF	Last Backup 2024/05/10 10:02:08 100% Completed
Tools	58.75 GB free (16h 55m)		
	99%		Backup
File Manager			
Smart Detection			
		-	

ユーザーラベルやチーム同期の設定を変更するには 🥙 をクリックします。



- デバイスを検出するには (\*\*\*) をクリックします。
- 記録映像を閲覧するには 💭 をクリックします。
- ウェブカメラモードに切り替えて、デバイスを接続しているPCの外付けカメラとマイクとして利用するには
   2 をクリックします。
- バックアップを開始するには Backup をクリックします。

#### 8-3 設定

デバイス、録画ファイル、ビデオスタンプの設定を変更できます。

Transcend®	DrivePro <sup>™</sup> Body Toolbox ☆ PR	FFERENCE ① ABOUT
Status	Device DPB60_B0F704	-
Settings	Device Settings     Video Settings     Video Stamp       Time Zone :     UTC+08:00 •	
Tools	Sync time with PC : Set	
File Manager	LED Indicator : ON - Buzzer : ON -	
Smart Detection	Vibrator : ON  Audio Sample Rate : 48000 Hz	
	Reset Using Function Buttons : OFF ON Press the Power and Snapshot buttons at the same time for 5 seconds to format and reset the device.	

デバイスの設定 機能 説明/オプション "Set"ボタンをクリックすると、デバイスの時刻設定を接続しているPCに同期 PCとの時刻同期 します。 ステルスモードのオン/オフを設定します。ステルスモードがオンの時はLED ランプ、ブザー、バイブレータは動作しません。 ステルスモード OFF / ON 動作中のLEDランプの動作/非動作を設定します。 LED表示 OFF / ON 動作中のブザーの動作/非動作を設定します。 ブザー OFF / ON

デバイスの設定					
機能	説明/オプション				
バイブレーショ ン	動作中のバイブレータの動作/非動作を設定します。				
	OFF / ON				
オーディオサン プルレート	サンプルレートを設定します。 周波数が高いほど、高音質になります。				
	48000 Hz / 44100 Hz / 32000 Hz / 24000 Hz / 22050 Hz				
ボタン操作によ るリセット	電源オンの状態で、電源ボタン <b>Ů</b> とスナップショットボタン ● を同時に5 秒間長押しすることで、デバイスの設定をリセットし、フォーマットを行い ます。完了後に電源をオフにします。 (デフォルトでは無効に設定されています。)				

Transcend®	DrivePro <sup>™</sup> Body Toolbox	📮 🗖 🗙
Status	Device DPB60_B0F704	
Settings	Device Settings Video Settings Video Stamp Resolution : 1080P / 30FPS -	2
Tools	Loop Recording : OFF - Video Length : 3 mins -	
File Manager	Light Frequency : 50 Hz 👻	
Smart Detection	Microphone : ON • Default Recording Mode : Buffering mode • Buffered Video Length : 120 Seconds • Buffering Recording Audio : ON •	

録画設定				
機能	説明/オプション			
解像臣	録画映像の画質を設定します。			
用牛肉、人又	1080P/30FPS / 720P/30FPS / 480P/30FPS			
╷﹏⊐°鐃逦	古いファイルを削除して新しいファイルを書き込みます。			
<i>」レーン</i> ∳氷回	OFF (デフォルト) / ON			
稳而時間	録画ファイルの録画時間の設定をします。			
永园1411	3分 / 5分 / 10分			
LED信号機設定	信号の点滅を軽減するための適度な周波数を設定します。			
	50 Hz / 60 Hz			
マイク	録画中のマイクの動作を設定します。			
	OFF / ON			
デフォルトの録 画モード	デフォルトの録画モードを設定します。			
	バッファリングモード(デフォルト) / 録画モード			

録画設定					
機能	説明/オプション				
バッファリング 録画の時間	録画モードに切り替える前にバッファリング映像として記録される録画の長 さを設定します。 注記: 解像度の設定によって、選択できるバッファリング録画の時間は異なります。				
	30秒 / 60秒 / 90秒 / 120秒(デフォルト)				
バッファリング	バッファリング中のマイクの動作を設定します。				
録音	OFF / ON				

Transcend®	DrivePro <sup>™</sup> Body Toolbox	_ □ ×
Status	Device DPB60_B0F704 •	
Settings	Device Settings     Video Settings     Video       Video Stamp :     ON     •	eo Stamp
Tools	Date Format : Y/M/D  Time Format : 24HR	
File Manager	Watermark . On •	
Smart Detection		

ビデオスタンプ				
機能	説明/オプション			
ビデナフタンプ	録画時間やビデオラベルを録画ファイルに表示します。			
	OFF / ON			
	日付の表示形式を設定します。			
	Y/M/D / M/D/Y / D/M/Y			
時刻フォーマット	時刻の表示形式を設定します。			
	24HR / AM/PM			
ウォーターマーク	トランセンドロゴのウォーターマークをスナップショットや録画ファイ ルに表示します。			
	OFF / ON			

#### 8-4 ツール

ファームウェアを最新バージョンに更新したり、デバイスをフォーマットしたり、設定を初期状態にできます。

Transcend®	DrivePro <sup>™</sup> Body Too	lbox	📮 🗖 🛪
Status	Device DPB60_B0F704	-	
Settings	Firmware Ver	Firmware Ver : 1.1 Latest FW Ver : 1.1 ①	
Tools	Password	Set a password	Set
File Manager Smart Detection	Format Disk	All data will be permanently erased.	Format
	Reset Device	Reset All Settings Settings will be reset to default. Erase All Contents and Settings All data will be permanently erased.	Reset Erase / Reset
		ツール	
機能		説明/オプション	
ファームウェア の更新	最新バージョンにファ	マームウェアを更新します。	

パスワード	デバイスにパスワード(8文字以上16文字以下の半角英数字)が設定できます。
ディスクの フォ <b>ー</b> マット	デバイスをフォーマットします。
デバイスのリ セット	設定の初期化または設定の初期化と保存データの消去を行います。

▲ "注意"

- 安定した録画を行うために、デバイスを使用後には毎回データをバックアップし、3ヶ月に1度はDrivePro Body Toolboxでフォーマットするようにしてください。
- デバイスをフォーマットする場合はDrivePro Body Toolboxを使用してください。
- フォーマットを行うと、保存されているデータは全て消去されます。

#### 8-5 ファイル管理

DrivePro Body Toolboxでバックアップを行うと、録画やスナップショットファイルの検索や管理ができます。

Transcend®	DrivePro <sup>™</sup> Body	Toolbo>	¢		🗘 PREFI	= □ × ERENCE ① ABOUT
Status			Stor Bior	e)	下灣仔	aibu District
Settings		5 3. 12 S		00		內湖區
Tools		Y.		Xinhu 3rg 2	上灣仔	1 山仔頂
File Menager				000 🚔 Map data ©2024	4 Google Terms of	Use Report a map error
File Mallager	Search	From : Se	elect a date 🖽 . To : S	Select a date 🖽 . 📿	$\bigcirc C$	▥ ᅶ ឆ
	Title	Туре	Date	Camera	Owner	Category
Smart Detection	2024_0517_022739_013	MP4	2024/05/17 02:27:51	2050E7B0F704		
	2024_0517_022810_014	MP4	2024/05/17 02:28:25	2050E7B0F704		
	2024_0517_023017_015	MP4	2024/05/17 02:31:29	2050E7B0F704		
	2024_0513_113005_005	JPG	2024/05/13 11:30:05	2050E7B0F704		
	2024_0513_113010_006	JPG	2024/05/13 11:30:10	2050E7B0F704		
	2024_0513_113023_007	JPG	2024/05/13 11:30:23	2050E7B0F704		

- ▶ をクリックすると画面上で録画ファイルを再生します。
- ● をクリックすると動画を全画面表示にします。GPS受信器搭載モデルの場合、移動経路が表示されます。



• オーナーやカテゴリーを追加、削除、編集する場合は 🗐 をクリックします。

をクリックして選択したファイルのオーナーやカテゴリーを編集します。

Edit		
2023_0303_091826_002		
Category :		
Auto Theft		•
Owner :		
Joyce		•
Description :		
5 vehicles have been stolen		
	OK	Cancel

#### 8-6 スマート検出

顔を自動認識することができた動画のクリップをサイドバーに抽出し、選択したクリップの顔にぼか しを入れることができます。

詳細はDrivePro Body Toolboxのマニュアルを参照ください。



#### 8-7 詳細設定

画面上部の **PREFERI** 

**◇ PREFERENCE** をクリックしてDrivePro Body Toolboxの詳細設定を行います。

Preference			Preference			
System	Backup	Device		System	Backup	Device
<ul> <li>Auto run at Wi</li> <li>Minimize on sta</li> </ul>	ndows startup artup			Auto back up	fter backup is comp	pleted
License Plate Recognition				Secure Data Backup Folder Naming Methods		
			F	Device ID U	Jser label	
				C:\Users\user\Vid	leos\Transcend	Change
		OK				ОК

Preference			
System	Backup	Device	
Auto sync time with PC			
		ОК	

DrivePro Body Toolboxのユーザーマニュアルは下記リンクから参照できます。 https://www.transcend-info.com/Manual/DriveProBody/Toolbox/JP/

## 9. PCへのファイル転送

以下の方法でDrivePro BodyとPC 間でデータ転送が行えます。

1. 付属の3.5mm-USB変換ケーブルの3.5mmプラグをDrivePro Bodyのソケットに接続します。

2. ケーブルのUSB端子をPCに接続します。



DrivePro BodyはPCに接続した場合、外付けハードドライブのようにデータ転送を行うことができます。 録画ファイルを転送するにはDrivePro Bodyのフォルダからファイルをドラッグ&ドロップしてく ださい。

"注記"

macOSでメモリカード内のファイルを手動で削除した場合、それらのファイルは一時的に隠し ファイルとしてメモリカード上に残り、容量を占有することがあります。完全に空き容量を確 保するには、ゴミ箱を空にするか、メモリカードをフォーマットしてください。



- データの消失や破損を防ぐためにDrivePro Bodyは正しい方法でPCから取り外してください。
- DrivePro BodyがPCに接続されている間はファイルの転送しかできず、DrivePro Bodyの機能を使用することはできません。通常の機能を使用する場合はPCから取り外してください。

## 10. 充電ドック(別売り)

DrivePro Body 30/60/70専用に設計されたトランセンドのDPD6Nネットワーク充電ドックは、複数 のデバイスを同時に充電するだけでなく、データのバックアップやデバイスの管理が可能です。USB ポートも備えており、外付けストレージにデータをバックアップすることもできます。



DPD6Nのユーザーマニュアルは以下のリンクを参照ください。

https://jp.transcend-info.com/support/product/body-camera/docking-station-ts-dpd6n

## 11. 注意事項

- 誤動作や変形を防ぐためにDrivePro Bodyを以下の場所で使用したり、保管しないようにしてくだ さい。
  - 。 炎天下の車内など非常に高温、低温または高湿の環境
  - 。 直射日光が当たる場所、暖房機器の近く
  - 。 強い磁気が発生している周辺
  - 。 砂や埃の多い場所
- DrivePro Bodyのレンズの手入れと保管
  - 。以下の場合は柔らかい布などでレンズの表面を拭いてください。
    - レンズ表面に指紋がついたとき
    - 海辺など潮風にレンズがさらされたとき
  - 。 汚れや埃がつかないよう換気のよい場所に保管してください。
  - 。かびが付かないようにレンズを定期的に上記の様に拭いてきれいにしてください。
- クリーニング
  - DrivePro Bodyの表面を少し水で湿らせた柔らかい布などでクリーニングし、その後乾いた布で拭きます。キズをつけないよう、以下にご注意ください。
  - シンナー、ベンジン、アルコール、使い捨て布、虫除け、日焼け止め、殺虫剤などの化学薬
     品等は使用しない。
  - 。 上記などの化学薬品がついた手でDrivePro Bodyに触れない。
  - 。 DrivePro Bodyがゴムやビニールなどと接触した状態で長時間放置しない。
- 結露
  - DrivePro Bodyを寒い場所から暖かい場所(もしくは暖かい場所から冷たい場所)に移した場合、レンズの内外に結露が発生することがあります。結露が発生するとDrivePro Bodyの機能 不良が起こる原因になることがあります。
  - 結露が発生したらDrivePro Bodyの電源を切り、水分が蒸発して乾くまで待ってから使用してください。

- GPS受信機
  - GPSシステムの精度やパフォーマンスは使用状況の変化に影響を受けやすいため、トランセンドはGPSデータの精度を保証しておりません。DrivePro Bodyの使用時に個人の判断に影響を与えるものではありません。
  - GPS信号はビルや金属フィルムによって遮られることがあります。GPSデータの精度は天候や使用場所(例: 高層ビル群、トンネル内部、地下、森林)を含む周辺環境の影響を受けることがあります。DrivePro Bodyを屋外で使用する場合は最初に信号障害のない場所でGPS測位を行ってください。
- カメラホルダーの接着マウント
  - 。 接着は凹凸のない箇所に行ってください。
  - 。取付け方法
    - 接着する箇所の汚れを取り除きます。
    - 確実に取り付けられていることを確認するため、接着してから24時間以上経過してから
       使用を開始してください。

極端な温度環境は、充電式バッテリーの液漏れを引き起こす要因となります。以下のような現象を防ぐために、安定した温度環境下で適切に使用ください。

- 過熱
- 火災
- 爆発
- 発煙

## 12. IP67保護等級

DrivePro Body 60はIP67保護等級で、防滴、防水、防塵に対応していますが、この保護は恒久的なものではなく、通常使用で劣化していくことがあります。水没、液体による故障は保証対象外です。

不正な使用に起因する不具合は保証の対象となりません。

- DrivePro Body 60は水中での使用はできません。
- DrivePro Body 60を高温もしくは多湿の環境で使用しないでください。(例:サウナ、スチーム、シャワールームなど)
- 湿気の浸透を避けるため、DrivePro Body 60を雨の中で長時間使用しないでください。電源アダプタ、ケーブル、ソケットは充電する前に乾いていることを確認してください。

🛕 "注意"

DrivePro Body 60は以下の場合、耐水性がありません。

- USBケーブルを接続している場合
- デバイスのネジが外れている場合

## 13. 仕様



DrivePro Body 60		
サイズ	本体ユニット: 95.9 mm (L) x 52.2 mm (W) x 24.9 mm (H) 3.78" (L) x 2.06" (W) x 0.98" (H) カメラユニット: 61.3 mm x Ø22 mm (2.41" x Ø0.87") カメラケーブル: 100 cm (39.37")	
重量	167 g (5.89 oz)	
接続インターフェー ス	USB 2.0	
Wi-Fi プロトコル	802.11n 802.11ac	
周波数	5/2.4 GHz	
ストレージ	64GBの内蔵メモリ ↓ 注記: 64GB / 128GB / 256GB / 512GB / 1TB に対応(ストレージ容量は購入製品に よって異なります。)	
レンズ	F/2.8, 130° (対角)	
解像度 / フレームレート	フルHD (1920 x 1080) / 30FPS	
録画フォーマット	H.264 (MP4: 最大1920x1080 30FPS)	

バッテリー	リチウムポリマー, 3120 mAh
連続動作時間 (最大)	10時間
電源供給 (最大)	入力: AC 100V ~ 240V, 50 Hz ~ 60 Hz, 0.4A 出力: DC5V / 2A
動作環境温度	-20℃ (-4°F) ~ 60℃ (140°F) 電源アダプタで充電中の場合は10℃ (50°F) ~ 40℃ (104°F)
保護等級	IP67
記言正	CE / UKCA / FCC / BSMI / NCC / MIC / KC / EAC / RCM
耐衝撃性	MIL-STD-810G 516.6 – Transit Drop Test
保証	制限付き2年

14. トラブルシューティング

DrivePro Bodyに故障や問題が生じた場合は、製品を修理に送付する前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンターや現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでもFAQとサポート情報を公開しております。

https://jp.transcend-info.com/

オンライン問い合わせフォーム:

https://jp.transcend-info.com/Support/contact\_form

• OSがDrivePro Bodyを認識しません

以下の項目をチェックしてください。

- DrivePro Bodyが正しくUSBポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。USBケーブルの両端がマニュアルに示されているように正しく接続しているか確認ください。
- そのUSBポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用のPC(またはマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。
- DrivePro Bodyのボタン操作ができません
  - ペーパークリップのような先の細いものを使って本体下部にあるリセットボタンを長押ししてください。
- DrivePro Bodyは耐衝撃性で防水性ですか?
  - DrivePro Body 60はIP67の粉塵保護と耐水性、および米軍標準の厳格な落下試験規格相当の 耐衝撃性をもっています。\*
    - \* MIL-STD-810G 516.6-Transit Drop Testの試験条件を参考に自社で試験を実施

## 15. EU Compliance Statement

Transcend Information hereby declares that all CE marked Transcend products incorporating radio equipment functionality are in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: https://www.transcend-info.com/eu\_compliance

## CE

Dashcam / Body Camera series		
Frequency:	Maximum transmit power:	
2400 MHz to 2483.5 MHz	< 100 mW	

## 16. リサイクルと環境への配慮

製品のリサイクル(WEEE)とバッテリーの廃棄についてはウェブサイトを参照ください。 https://jp.transcend-info.com/about/green

## 17. 保証規定

本製品の保証期間は製品パッケージで確認できます。保証条件等の詳細はウェブサイトを参照ください。

https://jp.transcend-info.com/warranty



詳細はウェブサイトを参照ください。 https://jp.transcend-info.com/Legal/?no=10

## 19. ソフトウェア利用許諾契約(EULA)

詳細はウェブサイトを参照ください。 https://jp.transcend-info.com/legal/gpl-disclosure-eula

# 20. Federal Communications Commission (FCC) Statement

This device complies with Part 15 FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference. (2) This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This Equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

RF Exposure Information (SAR)

This equipment complies with the FCC portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment. The exposure standard for wireless devices employing a unit of measurement is known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg.

This equipment could be installed and operated with minimum distance 0cm between the radiator & your body.

- Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the authority to operate equipment.
- This device and its antenna must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Transcend Information Inc (USA) 1645 North Brian Street, Orange, CA 92867, U.S.A TEL: +1-714-921-2000

## 21. Eurasian Conformity Mark (EAC)

# EHE HE